



地域経済の持続的発展と 地域社会の活性化に取り組んでいます。

■遠軽信用金庫と地域社会

当金庫は、遠軽町に本店を置き、近隣の北見市、紋別市をはじめ旭川市並びに札幌市等の13市20町1村の広域を事業基盤に、中小企業者や住民が会員になって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

お客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民の絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に取り組んでおります。



遠軽信用金庫

常勤役員数 194人 店舗数 23店舗
(うち出張所4店舗)

(2023年3月31日現在)

●お客様のご預金について

当金庫では、3,770億円の預金積金をお預かりしております(2023年3月末現在)。また、お客様のニーズにお応えするため、懸賞金付定期預金や公的年金等のお受け取りの方を対象とする定期預金などの特徴ある商品を用意しております。今後とも地域のお客様の資産づくりのお手伝いをさせていただくため、新商品の開発やサービスのより一層の充実に向けて努力してまいります。

当金庫は、お客様への「感謝」を趣旨とする預金商品を、次のとおり発売しております。

◇定期預金をすると懸賞金のチャンス

夢付き定期預金
《スーパードリーム》

◇ATMで定期預金を預け入れ

《ATM定期預金》

◇WEBバンキングで定期預金を預け入れ

《WEB定期預金》

◇公的年金をお受け取りの方専用

年金定期預金《ひまわり》

◇退職金のお預け入れに

《退職記念スーパープレミアム定期預金》

◇相続された資金のお預け入れに

《相続定期預金》



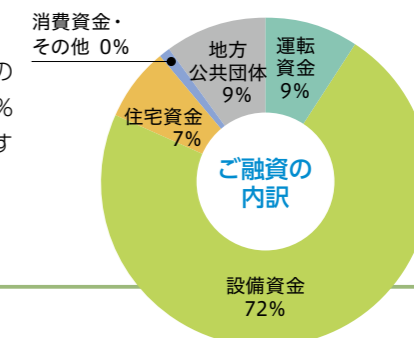
※当金庫の預金商品につきましては、本誌30ページを併せてご覧ください。

●お客様へのご融資について

お客様からお預け入れいただいた預金積金につきましては、お客様の幅広い資金ニーズにお応えし、地域経済の活性化に資するため、その45%にあたる1,734億円を、貸出の形でお客様や地域社会に還元しております(2023年3月末現在)。

※パーセント表示につきましては、単位未満を切り捨てて表示しております。

※当金庫のローン商品につきましては、本誌31ページをご覧ください。



■中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況

1. 中小企業の経営支援に関する取組方針

当金庫は、地域の健全な事業を営むお取引先に対して必要な資金を円滑に供給していくこと、並びに地域の事業者の経営相談・経営指導及び経営改善に関するきめ細かな支援に取り組むことは、当金庫の最も重要な役割の一つであると認識し、適切なリスク管理体制の下、金融仲介機能を積極的に発揮していくことを掲げております。

2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

当金庫は、上記取組方針を適切に実施するため、以下のとおり、必要な態勢整備を図っております。

- (1) 金融円滑化の観点から、新規融資や貸付条件の変更等の申し込み等に対する適切な審査が行われることを確保するため、融資審査部門は、定期的又は必要に応じて随時、融資審査基準及び与信管理方法の見直しを行っております。
- (2) 金融円滑化の観点から、新規融資や貸付条件の変更等の申し込み等に対し、お客様への説明及びサポートの適切性・十分性を確保するため、金融円滑化管理責任者は、関連する各部門責任者と連携してお客様の保護を図るための取り組みを行っております。
- (3) お客様に対する経営相談・経営指導及び経営改善に向けた取り組みに関する支援の適切性を確保するため、経営支援部門が積極的に関与し営業店を指導しております。
- (4) お客様の事業価値を適切に見極めるための能力(以下、「目利き能力」といいます。)の向上のため、本部の統括部門は職員に対し、目利き能力向上のための研修等を実施しております。



- (5) お取引先からの貸付条件の変更等の申し込み等の求めについて、他業態も含め関係する他の金融機関等(政府系金融機関、信用保証協会及び中小企業活性化協議会等を含みます。)がある場合には、当該他の金融機関等と緊密な連携を図っております。
- (6) お取引先の事業の再生又は地域経済の活性化に資する事業活動を支援するにあたって、地域経済活性化支援機構等と緊密な連携を図っております。
- (7) 金融円滑化管理責任者は、関連する各部門と連携して「経営者保証に関するガイドライン」及び「中小企業の事業再生等に関するガイドライン」に基づく対応を適切に実施するための態勢整備を図っております。また、職員に対し、同ガイドラインに基づく対応を適切に実施することを確保するために必要な事項を周知徹底しております。
- (8) 金融円滑化管理責任者は、関連する各部門責任者と連携して、お取引先の保証契約に関する相談等に対して「経営者保証に関するガイドライン」に基づき適切に対応するための取り組みを行っております。

3. 中小企業の経営支援に関する取組状況

創業支援資金(チャレンジ・チャレンジ70)取扱残高
(2023年3月末現在)

(1) 創業・新事業支援

- ① 商工会議所、商工会と提携した創業支援資金融資制度の活用促進
遠軽商工会議所、えんがる商工会、湧別町商工会及び佐呂間町商工会と提携して、創業や新規事業に係る資金を支援するため、「創業支援資金チャレンジ」を取り扱っております。
- ② アパート及びメディカル関連などの創業資金の融資支援
アパート及びメディカル関連などの創業資金の融資支援にあたり、ハウスメーカーや医療機器販売会社等から情報を収集し、堅実な事業経営のためにノウハウの提供に努めております。

件数	金額
30件	205百万円

(2) 経営改善支援

- ① 貸出条件緩和への取り組み
中小企業の資金繰り悪化や所得の減少に伴う返済負担率の増加に対し、貸出の条件変更を行うなど、柔軟に対応しております。
- ② 経営支援業務の継続
厳しい地域経済環境を踏まえ、お取引先企業に対し経営改善計画書の策定支援などの経営改善支援を継続的に実施しております。

経営改善支援の取組実績(2022年4月～2023年3月)

(単位:先、%)

	期初債務者数 A	うち経営改善 支援取組先数 α	αのうち期末に 債務者区分が ランクアップした 先数 β	αのうち期末に 債務者区分が 変化しなかった 先数 γ	αのうち 再生計画を 策定した先数 δ	経営改善 支援取組率 α/A	ラン ク ア ッ プ 率 β/α	再生計 画 策 定 率 δ/α
			β	γ	δ			
正 常 先①	1,965	10		10	10	0.5		100.0
要 注 意 先	うちその他要注意先②	132	0	12	13	9.8	0.0	100.0
	うち要管理先③	1	0	1	1	100.0	0.0	100.0
	破綻懸念先④	12	1	1	0	8.3	100.0	100.0
	実質破綻先⑤	3	0	0	0	0.0	-	-
	破綻先⑥	0	0	0	0	0.0	-	-
	小計(②～⑥の計)	148	15	1	13	15	10.1	6.6
合 計	2,113	25	1	23	25	1.1	4.0	100.0

- ③ 経営相談会の開催
経済産業省の「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」、しんきん支援ネットワークや北海道信用保証協会との連携による専門家派遣を活用した経営相談会を13回開催し、取引先の経営課題や事業承継問題の解決に向けた個別相談を42先に行い課題解決支援に取り組んでおります。



経営相談会の開催 2022年7月26日中湧別支店

(3) 資金繰り支援

事業資金取引先等に対する訪問活動を定期的に行い、業況を聞き取りのうえ、必要に応じて資金繰り円滑化のための融資を検討しております。

(4) 各種セミナー等の開催

地域の中小企業経営者の皆様を対象に、「不動産賃貸業経営支援セミナー」、「えんしんビジネスクラブ会員向けセミナー」及び「遠軽・紋別地方若手経営者交流会」を開催し、経営改善や事業発展のための情報提供等に努めております。

・不動産賃貸業経営支援セミナーの開催

2022年9月17日、札幌パークホテルにおいて、一般財団法人日本不動産研究所 主席研究員 吉野薫氏、株式会社北海道住宅通社 代表取締役 友村太郎氏を講師に「人口減少社会における不動産の利活用について」、「大型化する賃貸物件の今後の動向、影響について」などをテーマに、お客様120名に参加いただき開催しました。



・えんしんビジネスクラブ会員向けセミナーの開催

2022年12月2日、遠軽町芸術文化交流プラザ(メトロプラザ)にて、ラグビー元日本代表 今泉清氏を講師に迎えて、「ラグビーワールドカップ日本代表奇跡の秘密～ポジティブチームトークが力を引き出す～」などをテーマにセミナーを開催し、お客様44名に参加いただきました。



4. 地域の活性化に関する取組状況

(1) 遠軽地方景況レポートなどの経営情報の提供

信金中央金庫が取りまとめる「中小企業景況レポート」と、当金庫が作成する「遠軽地方景況レポート」を公表し、お取引先への有用な経営情報の提供に努めております。

(2) 産学官金の連携強化による地域経済活性化に向けた多様なサービスの提供

北見工業大学社会連携推進センター産学官連携推進協力員として活動し、情報の集積を図っております。

(3) 中小企業の販路拡大支援

中小企業の販路拡大を支援するため、ビジネスマッチング等の機会提供に努めております。

・「駅マルシェ2022」へお取引先が出店

2022年9月17日～19日
旭川駅で開催された「駅マルシェ」にお取引先4先に参加いただきました。



・「食のビジネスマッチング2022 in 遠軽」を開催

2022年10月26日
本店にてお取引先4先とバイヤー2先との商談会を開催しました。



(4) 中小企業大学校旭川校研修受講費用の助成

地域の中小企業の事業活性化に資するため、お客様が中小企業大学校旭川校の研修を受講する場合の受講費用を助成しております。